

Q&A

(カテゴリー)

#003 動物実験の計画書、教育訓練、自己点検及び外部評価について

(質問)

#000006

問 19. 外部検証はどの様にして行うのですか？

(回答)

下記に示しましたのは我が国で実施されている外部検証や認証団体です。それぞれ検証ないしは認証方法が異なります。以下の HP にアクセスして申し込み窓口は方法等をお確かめください。

○国内外部検証または認証機関

- ・ 日本実験動物学会外部検証事業 <https://www.m-kenshou.org/>
- ・ 厚労省関係研究機関動物実験施設協議会外部検証
https://www.niph.go.jp/soshiki/09seikatsu/EMA/public_html/morality.html
- ・ ヒューマンサイエンス振興財団
http://www.jhsf.or.jp/project/doubutu_TOP.html
- ・ 日本実験動物協会 <http://www.nichidokyo.or.jp/cyousa.html>

○国際認証制度

- ・ AAALAC International (AAALAC インターナショナル)
<https://www.aaalac.org/japanese/index.jp.cfm>

一つの例として日本実験動物学会外部検証事業を見てみます。外部検証実施要領には基本方針として「文科省基本指針および環境省実験動物飼養保管基準を受け、各機関が行う自己点検・評価の結果を検証する」としています。つまり受検機関はまず自己点検・評価を行い、その結果を外部検証するわけです。

検証は、実験動物あるいは動物実験に関する経験と識見を持つ専門家によるピアレビューとして行います。自己点検・評価報告書等の資料や関係者のヒアリング等をもとに検証し、受検機関の段階的な向上をめざす助言を行うことを目的としています。

具体的な方法は下記の website を参照してください。

○日本実験動物学会外部検証事業

<https://www.m-kenshou.org/>